

にちにちルタ ④

謡犬 エネ

ふしぎなとびらの むこうには・・・



◆ポルタ：夢の奥の迷子っご
扉型の帽子をもつ

◆ソマさん：ついん構造わんご
ポルタだいすき

◆アムソールさん：謎を記述する白とかけ氏

◆エールカさん：鳥の足したアパースにいさん

◆ゾロイさん：やんちゃな謎っご
とみらだらけ領域のマスター？

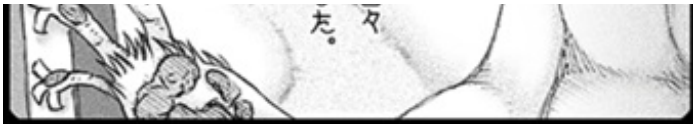
扉の向こうと こちらの世界
ポルタの発見 どんなかな？



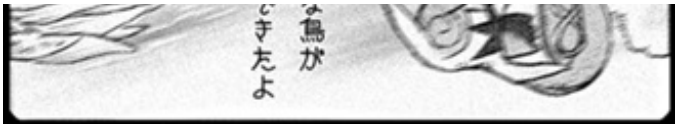










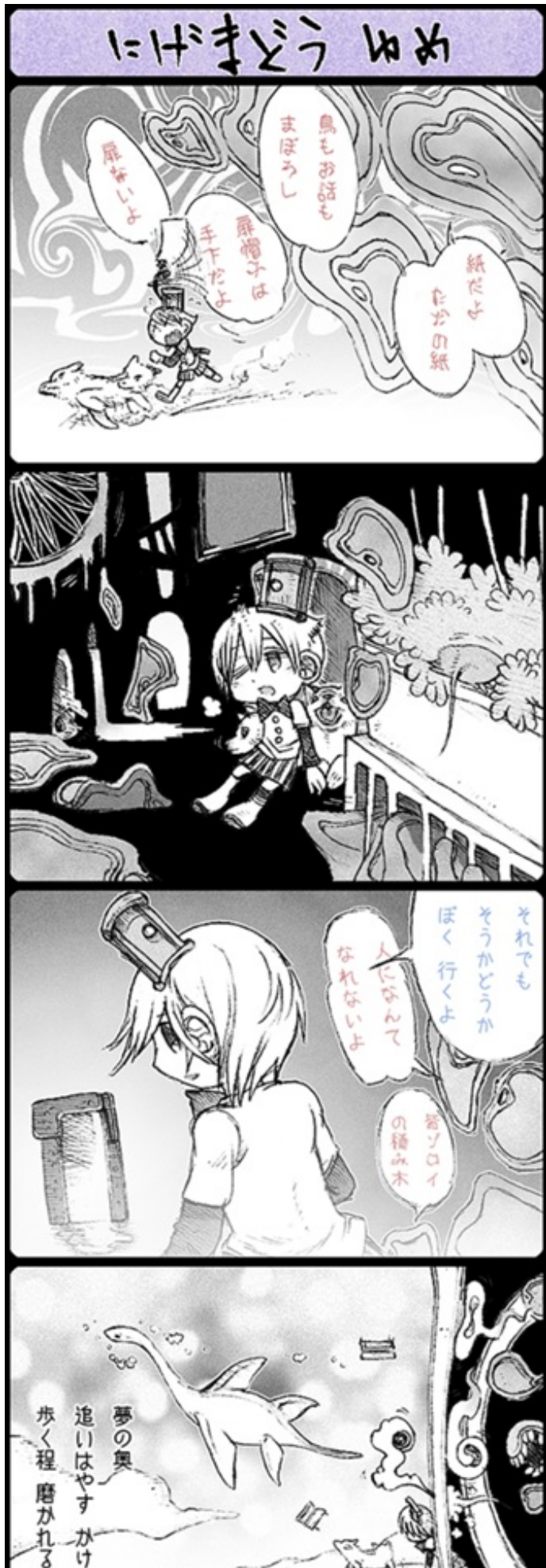








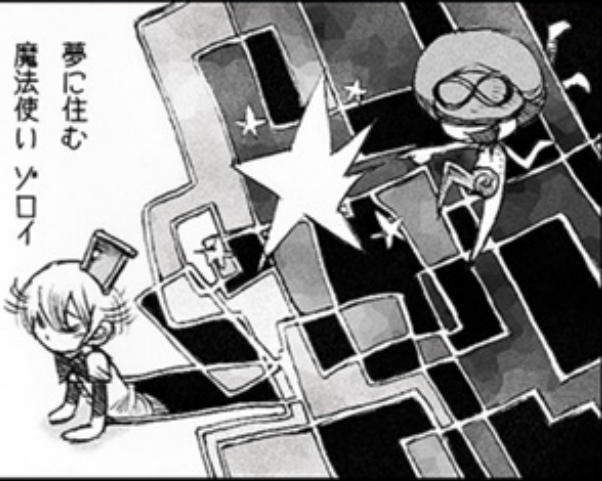






つながり できてく

夢に住む
魔法使いソロイ
まいごの迷いが種



まほうの扉にも
変わっては助けられ
知ったその思いこわす



どうにもならない
こともあるけど
そのままですし
星をみるような
それが粗すつ
繋がっていくような



きみ ポルタ
夢のなかの、生命
いくつものとびらを行
ポルタを待つとびらへ





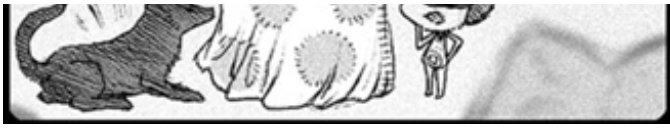




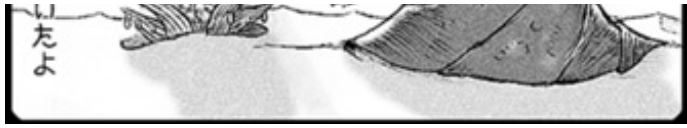


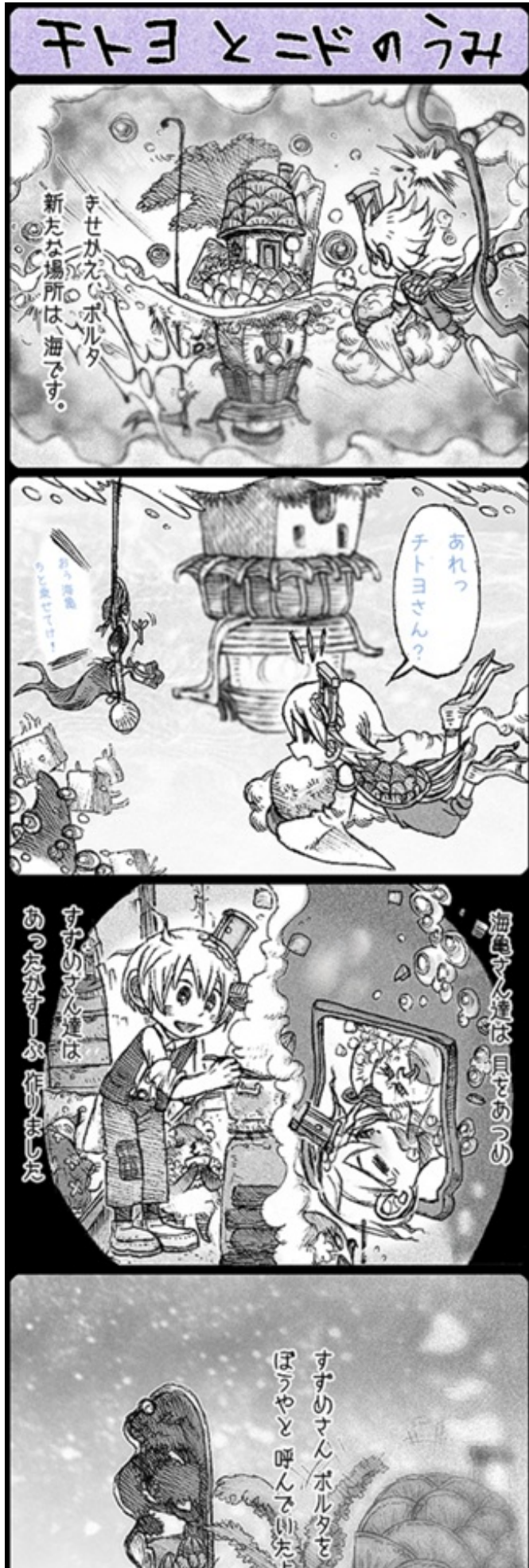














サウハとナクニのもり



夢の奥 森暮らし
ねいていぶポルタと、



散策中の
のーぶるポルタ

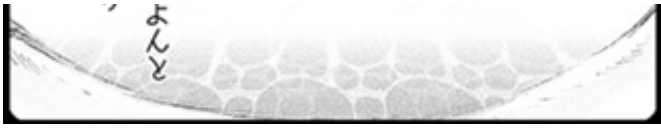


あれ…と見あう
声もなく

いつかどこかで
響いた記憶？



もくもくぐ
新たなとび
ひらいたよ



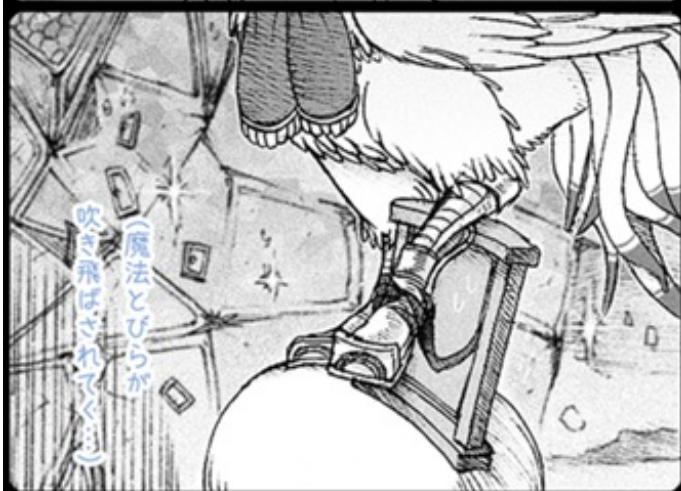


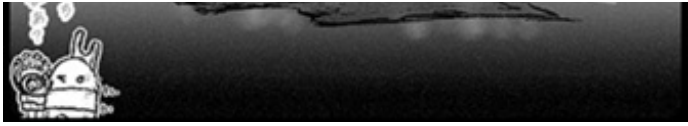




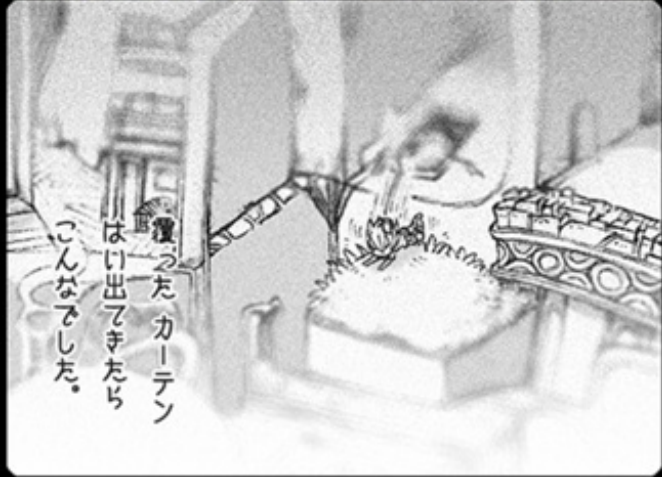


はっするはたで





はんぶんのみず



覆ったカーテン
はけ出てきたら
ごんなでした。



はずむと思った草
つきぬけ、沈んで…



しずくたええた
コップがひとつ

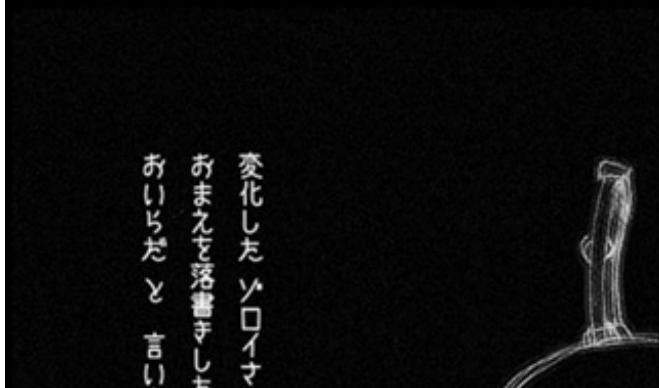
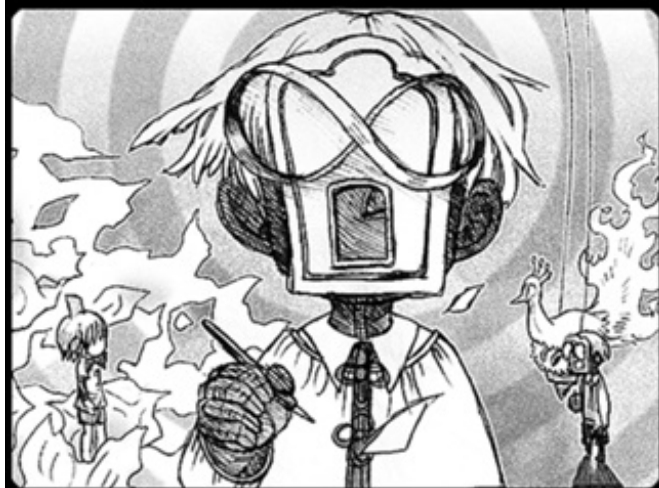
もう、かな？
まだ、かな？



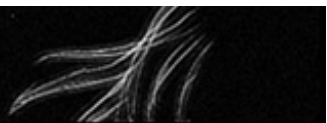
なんとなく
響いてくる
とびらの先へ



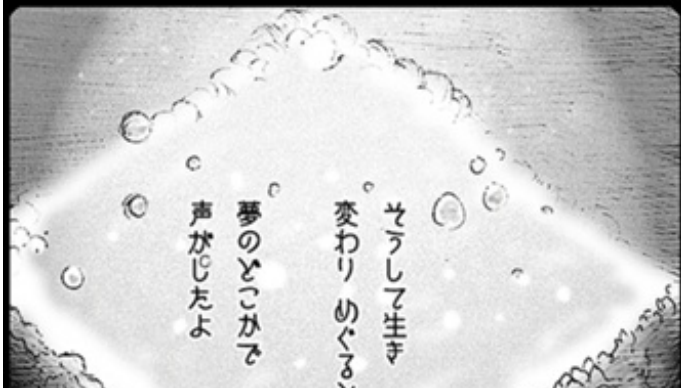
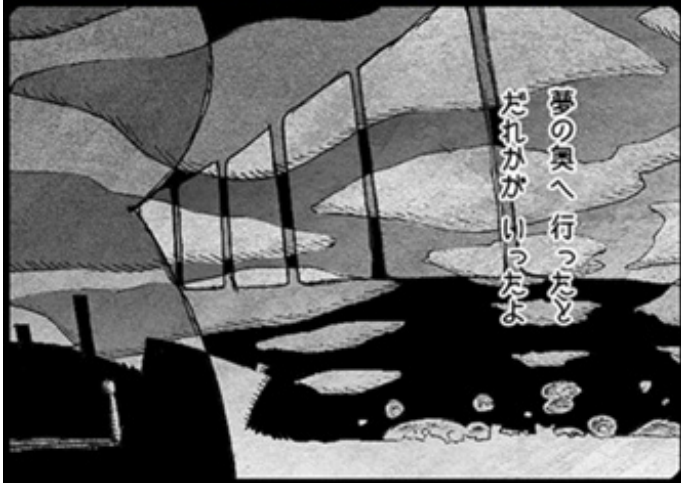
えがいたきみ

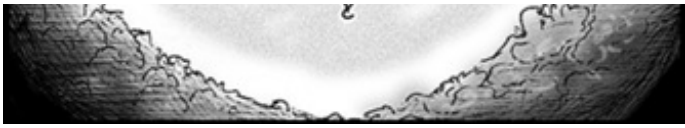


ん
のは
ました。

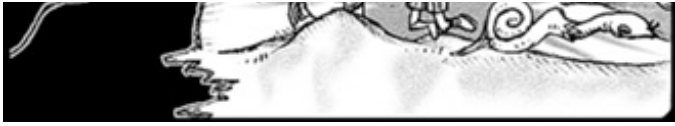


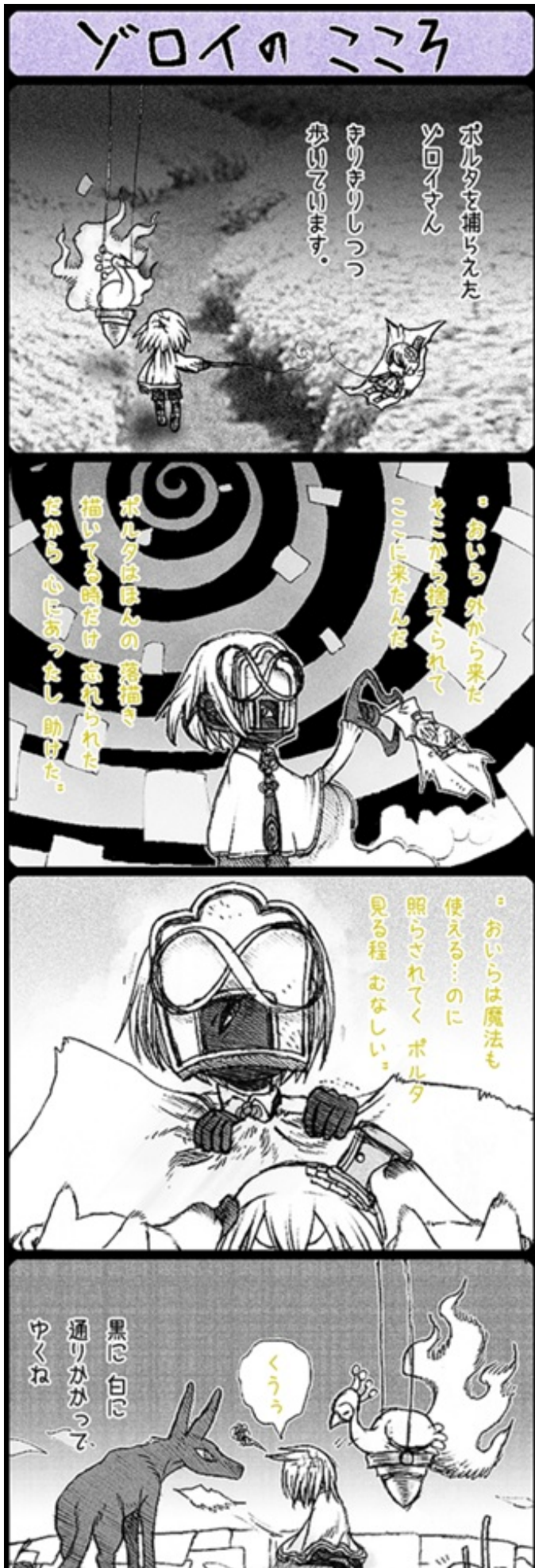
ゆめのおくゆめ





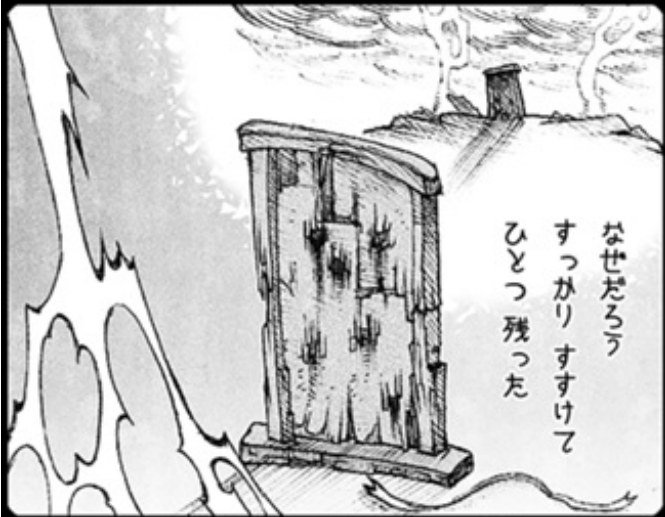








まほうととびら

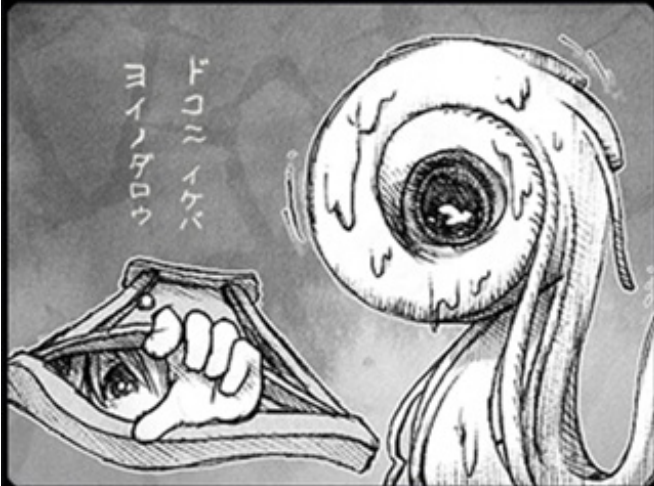






シ
ン
ジ
ン
シ

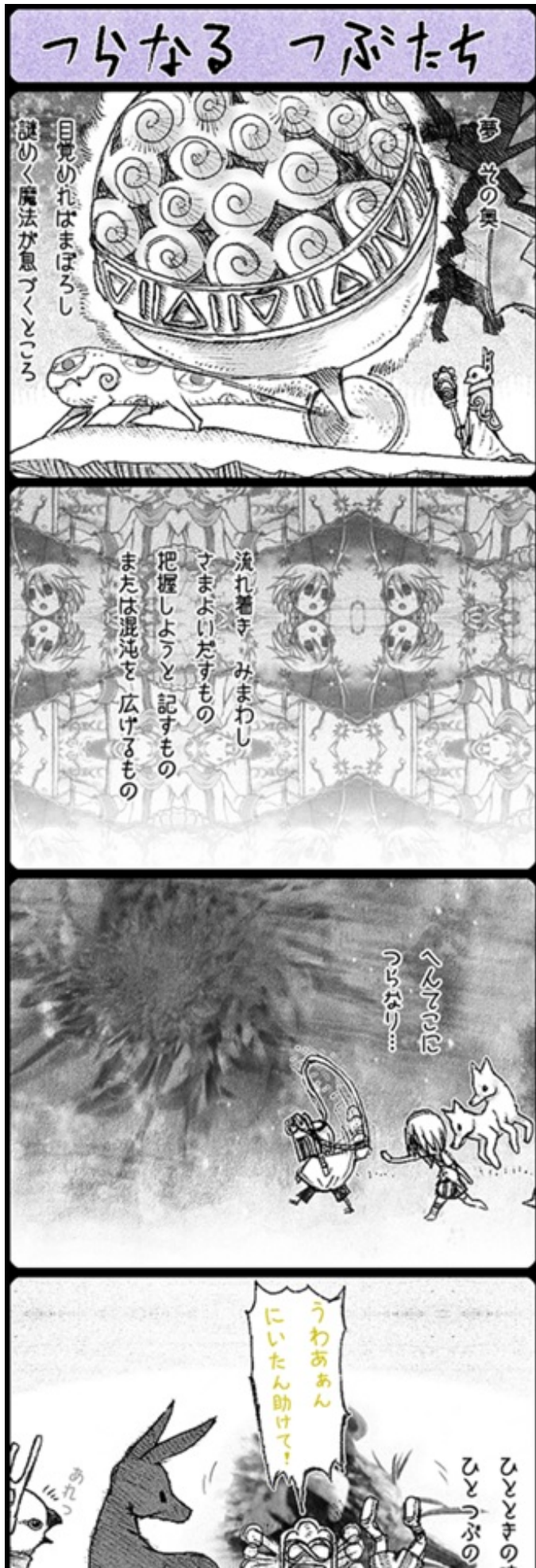
とびら イメさん













時空

今です。

ここつかなたへ



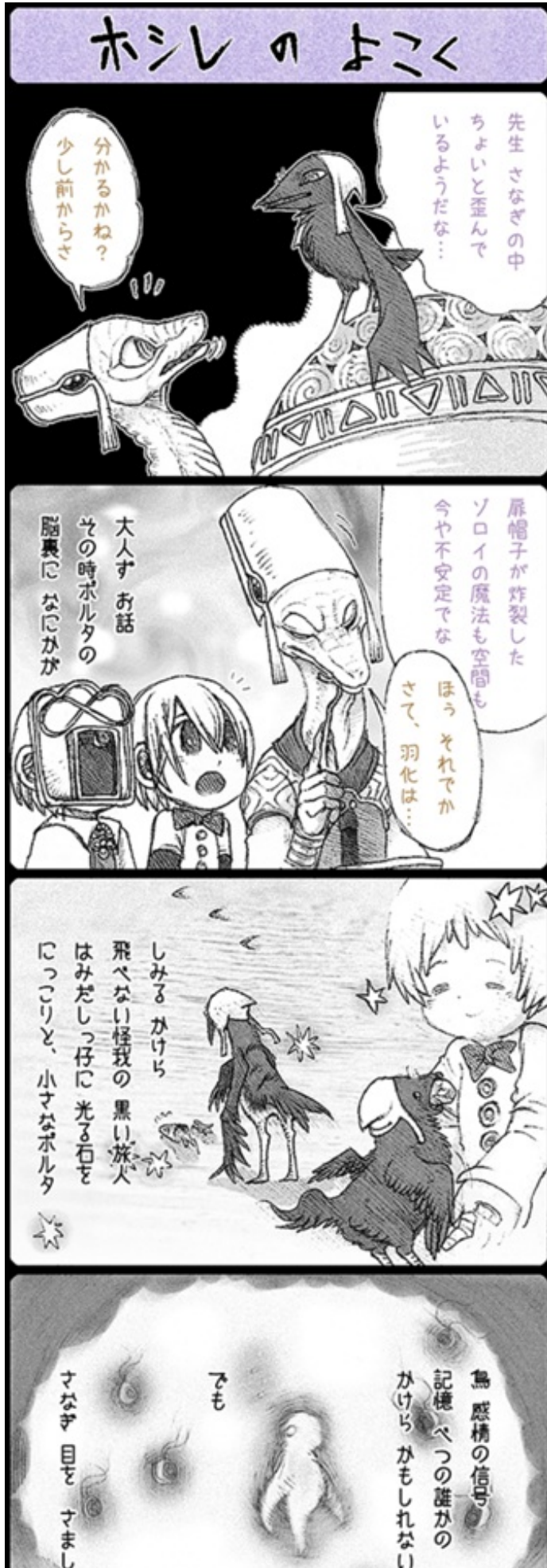




Handwritten text on a grey background, possibly a page header or footer, containing several lines of illegible characters.



Handwritten text on a dark background, possibly a page header or title, including the word "Handwritten" and some illegible characters.

















れに
ルの音

く



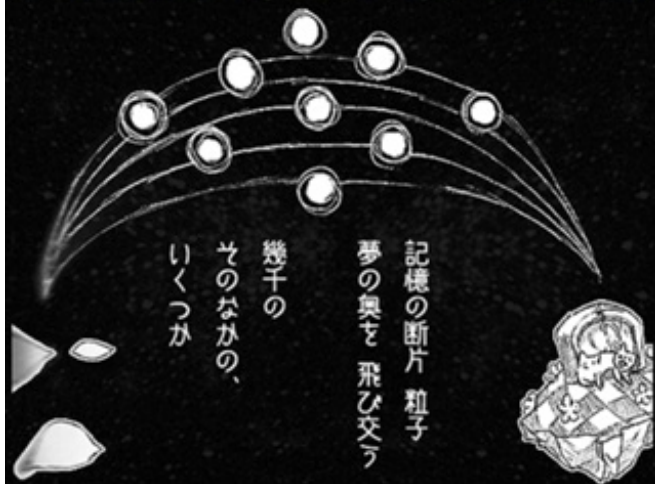
ん







たびだつ づばさ



記憶の断片 粗子
夢の奥を 飛び交う
幾千の
そのなかの、
いくつが



絵の子 ポルタ
庭に落ちてた9つ
鳥の子だと思っただよ



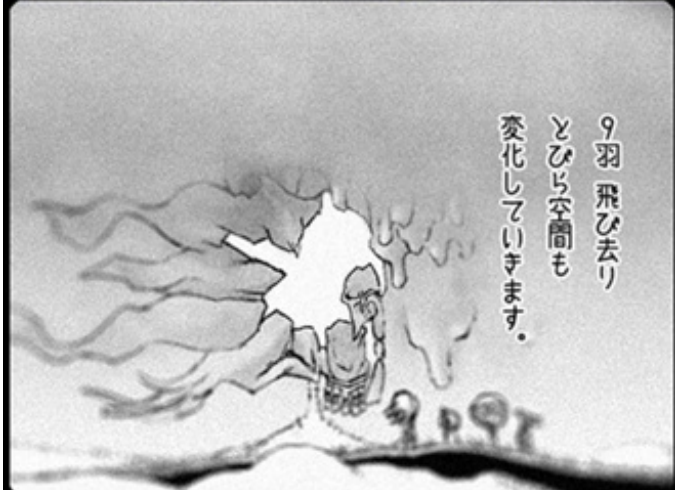
かけらの9羽
だいじな旅の果て
そのふんのかげら
ポルタにくれた
とびらのための



かれど
どこま
行くの

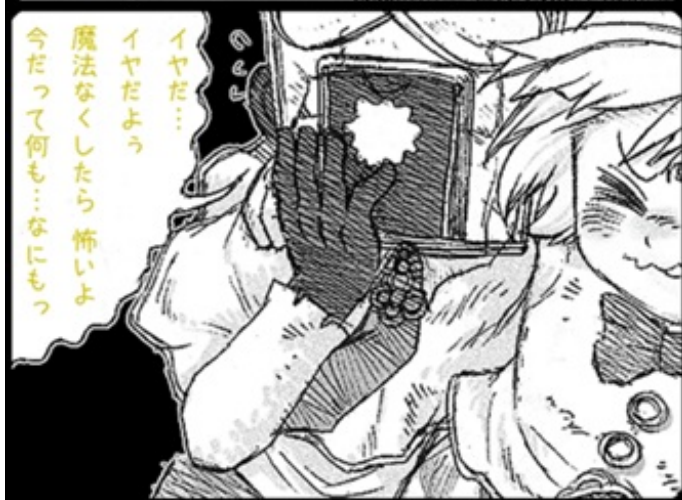


ほころびのこず





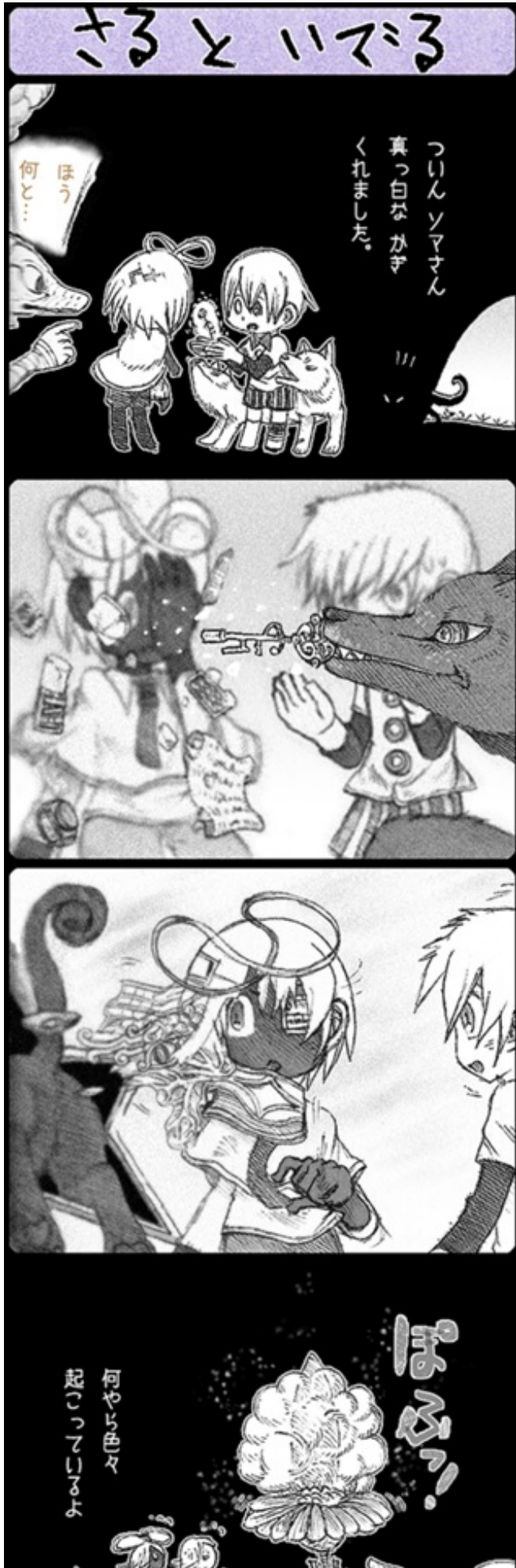
すな と てのひら





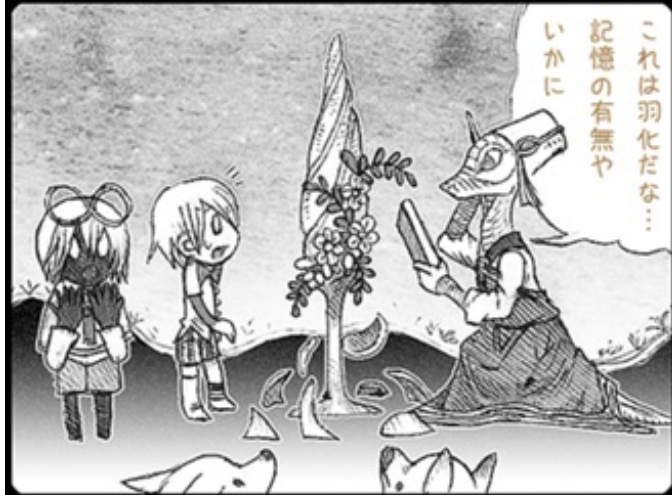








さなぎ ひらいた













スミラ城
から
戻ります。





元気
ました。

はじまりのこ？







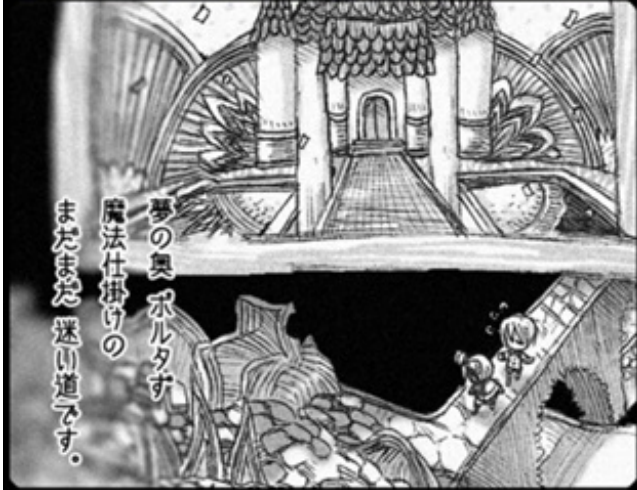


ルメねえさんへ





カドラさんへ



夢の奥ポルタず
魔法仕掛けの
まだまだ迷い道です。



ソマさんは...?
この欠片 どういう

出るしかねえだろ
無けりや作れだ!



その時
マサ波と 風の音

みえてきた 日々
山野を渡る人形旅ひと
そのひと、カドラマン



弱気のポルタと
頼もしいソロイマ

その道行き
月が 照らすよ





しん
ちん
と...





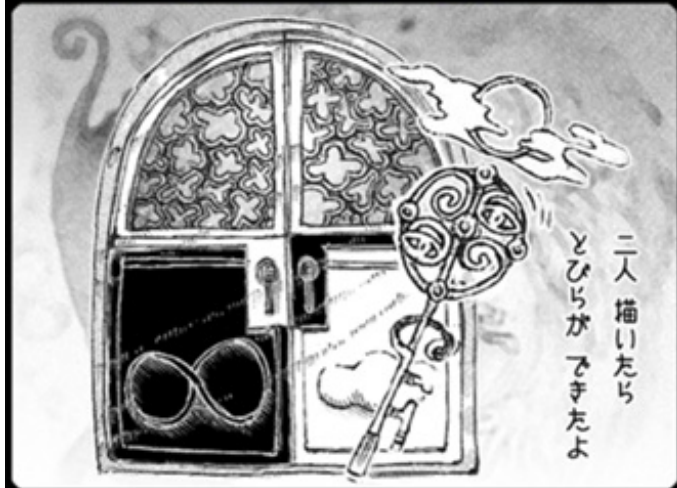








ファイくんたちへ



二人描いたら
とびらができたよ



落書き紙の子ポルタは
意味と 紡いでいく暮らしへ

とびら魔法使いソロイは
新たな領域 居場所まで



そのとき
ママ波ママやき

見えてきた日々
再び出会った 異種のももだち
その子らファイ君と ベーるるまん



ポル二回
一歩手前の
車座です。



てんへ □へ (☆)







ちいさな頃から今までずっと 夢からお話を描く上で、
描く予定だったけど没った人物がいろいろいたりします。

そういうものでもあるし、後に何かになって出たりもする
その派生も、なにやら ぎじせいめい...

それでは、描かなかったかれらは どういうココで どうしているかな
せめて、ちいさなとびらをっ
+童心で、改めて どんなことかな？

そんなこんなで ポルタのお話を描きました。
(らすとじゃないらすと ながらっ&この”描き手”は私でなく元ゾロイさん)

おや、夢の奥っこたちから、ごあいさつがあるようです。



ソマさん「くふん？」 「ごふごふ（前足なめてる）」



アマールさん「私は変らず夢の研究をしますよ。オウイラはまだまだ。それでは、また...」

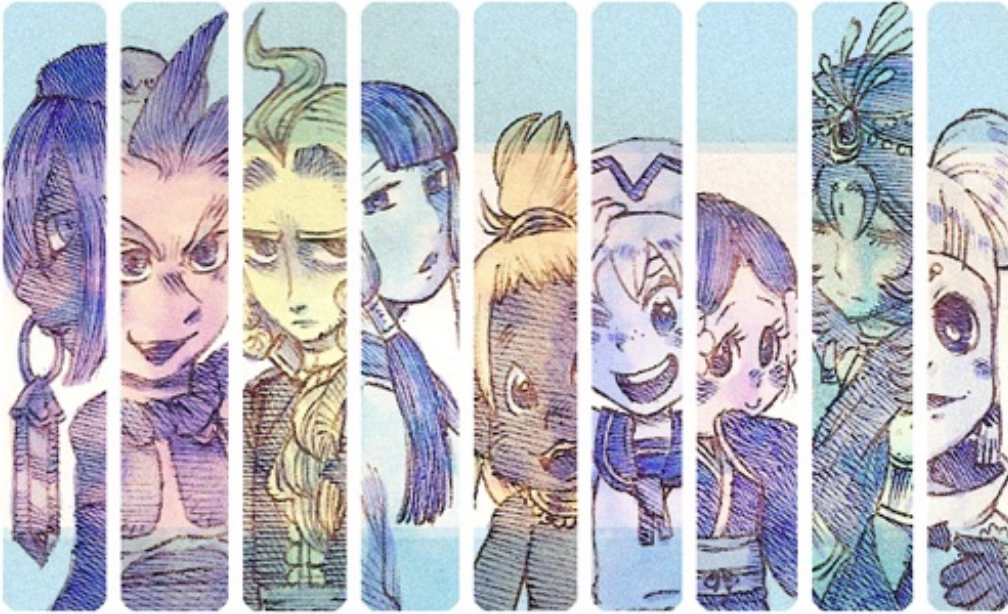


エ-ルさん「大空ひゃっは〜っ あと羽化できまヒた。.....あれ、着陸方法 解らナイ」



ポルタさん「あ、ゾロイさんは僕のかげにワワ隠れています。

2014年、アリガトウございます！では、いってきますっ」



【なぞの9羽ぎじん化絵っ...】

ホシレ

シヤナ

ナクニ

ルミナ

サウハ

チトヨ

オロク（この絵ではミドさんと順番が間違っています...アワッ）

ミド（本文でちよくちよく「ニドさん」になってました。ほああごめんなさい！）

ヨブコ

9羽の名前の頭やさいごを、あっちから読んだり・こっちから読んだり...

じつは、ちいさな魔法の呪文のように、なっております。

なにかココをさっぱり光らせたいときなど、ひっそり発してみよう！

みるひとにより姿の変わる9羽が いつかどこかで...？

なんつって...

【かれらの象徴？あれこれ】

・ソマさん-海外のドアや門である ノッカー（わっかくわえた獅子さん）やこまいぬさんが、元イメージ

・エールカさん-火の鳥さんで出てきた、永遠の命を繰り返す宿命のヒト（古い、赤ちゃん姿に戻りのループ）や

ちょこっとティムバートンさんや...ちょっと怖げでお茶目で果てしないかんじに...したかったっ

・アムソールさん-ダイノトピアという美麗恐竜ファンタジー本の、時間管理官？なる鳥型恐竜さんに魅せられました。

爬虫類さんがた、長い目で見た研究が似合いそうなイメージです。

・ポルタさん-ぼつっこが夢生命をもったら&実はアーキタイプ？など ごった煮です。

選ばなかったものもなにかになっていくし、

まるっと大きくふくめて でっかいすけーるの時間や宇宙で...ふしぎなもんですなあ

・ゾロイさん-心にある童心で、こんなかんじかな？と思い描きました。

ものすごくわがままなやんちゃっこだけど、エンジンにもカツにも なったり

その”子”はじつは、次第にもものすごく こどくなのかもしれないと思ったり

・イメさん-ずばり、ペるるさんのイメにつながっています。

不安定な存在だから、じぶんの住処をせつにもとめさまよう、微確認でしかないいきもの

すりきれながら、ずれながら、不定形にへんかしていく

でも、なんだかよくわからないからこそ 冴っかわいかったりすると ひとつポイントがっ

・数え手さん-多分、今もなにか数えています。かれはラクシャさんの忠実な部下さんです。

数字や式がコピをもったら とふうっと思いつつ描きました。

ラクシャさんだけは本当の名を知っていて、労う時などにそっちで呼んだり

して

数え手さんの意欲倍増！な記述労働めいつ...なんつってドリームっ

にちにちポルタ④

<http://p.booklog.jp/book/92699>

著者：謡犬 ユネ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yuneutainu/profile>

ポルタも4 / 4です。

漂うワカメのようなお話ゆえ、ここまでお読みくださりアリガトウございます！

2014・12月の空想話onこたつも、

2015・1月からの「ラタルニア」も、ふんばりますだ。

それでは、またこんどっ！

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/92699>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/92699>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ